政策コメンテーター報告（第3回、意見照会期間：2014年10月24日～11月５日） 坂東　眞理子：昭和女子大学学長

質問事項		記述式回答
来年秋を見据えて、現在の景気の基調		
1	９月16日の経済財政諮問会議において、2015年秋を見据えて、現在の景気の基調を見る際、以下の5項目について今後注視すべきとされました。これらを参考に、現在の景気の基調や考慮すべきリスクをどうご覧になっているか、また、とるべき対応があれば、合わせて300字以内でご記入ください。 ①　消費の安定的増加、それを支える雇用者数・賃金の伸び（正規比率の上昇を含め）や消費マインド ②　企業収益の動向、民間設備投資の強さ（設備投資計画の動向も含む） ③　輸出入の動向、交易条件の動向 ④　物価動向（一時的要因を除いた実勢と期待物価） ⑤　マーケット（株価、為替、金利等）の動向	雇用者数は一部では人手不足もみられるが、賃金は上がっていない。大企業の収益は上がっているが、設備投資に結びついていない。今は人為的バブル。危険な人為的操作で円安、物価高、株高だが、実態がともなわないので、投資は公共投資主導、バブルは一年以内にはじける。
地方創生・地域活性化		
2	地方創生・地域活性化に向けて、重点的に取り組むべき課題及び対応策につき、ご自身（自社）の知見・経験も踏まえてお考えを300字以内でご記入下さい。その際、地方が抱える課題の背景についても、併せてご記入下さい。	③地方の男の子、特に跡取り息子たちは、古い男性像、男性役割にとらわれる傾向が強い。女性と付き合い、女性を理解し、女性と協力し、女性を支えて結婚し家庭をつくろうという意欲に乏しい。子どもの頃からの教育でこうした態度を変える必要がある。 〈地方が抱える課題〉地方に半定住（1年の５～６ヵ月）、中期定住（数年～10年）の人を呼び込む。ターゲットは６０～７０代の元気な高齢者と子育て中の親子。そうした人を受け入れさせる仕事、サポート体制が、就業機会の増加につながる。また昭和女子大学では、卒業生のUターン起業を応援し、ネットワークをつくろうとしている。
その他		
3	10月下旬の為替相場は107円台付近で推移しています。最近の為替相場の動向やその景気への影響について、ご見解があれば300字以内でご記入ください。	今後も経常収支の赤字が続き、短期上下はあるが中長期的に円安が進行する。